



## 維持管理に配慮した構造細目や工夫事例

No.		3-1
基本情報	構造形式	消波ブロック被覆堤
	設計年次	平成 21 年
	建設年次	平成 21 年度～平成 27 年度(予定)
維持管理に 配慮した 構造細目や 工夫	項目	ケーソン中詰材観測用に蓋コンクリート・上部コンクリートに点検孔を設置
	検討時期	施工段階
	理由・期待 される効果	中詰材の状況を観測することで、消波ブロック衝突によるケーソン側壁損傷部からの中詰材流出を早期に発見できるとともに早期の対処が可能となる
	主な使用材料	点検孔:SGP125A 蓋:SUS304 CHPL t=4.5mm
写真	<div style="text-align: center;">  <p>点検孔設置状況(上部工打設前)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>蓋設置状況(上部工打設後)</p> </div>	

